

市民後見人養成講座カリキュラム

●前期課程（11月23日～12月11日）

開催日	時間	科目	単位(60分)	目標・目的
1日目	10:00 ～ 10:30	開講式 オリエンテーション	0.5	・市民後見人養成講座の趣旨、内容を参加者に周知する。 ・体力、判断力が衰え始めた高齢者を中心に日常生活のサポートを行なう人材養成を目指していることを明らかにする。
11月23日 (水)	10:30 ～ 12:00	2030年、まちの様子は こう変わる	1.5	・社会構造の変化と制度的な対応の方向性について、最新情報を伝える。 ・高齢化がピークを迎える頃の街の姿を伝え、研修を通じてこれからどうすべきかを考えるよう意識付ける。
	13:00 ～ 14:30	介護保険制度と高齢者の 生活を支える仕組み (Ⅰ)	1.5	・介護保険制度の理念・概要、介護サービス等を中心とする高齢者福祉制度の全体像を理解する。 ・ケアプランと市民後見の関わりについて触れるとともに、高齢者介護施策の現状と課題につ
	14:45 ～ 15:45	介護保険制度と高齢者の 生活を支える仕組み (Ⅱ)	1	・地域包括支援センターの役割と高齢者・障害者の生活を支える各種地域福祉サービスを理解する。また、虐待防止、成年後見制度の相談受付から対処方法など、一連の流れも解説す
	(4.5時間)			
2日目	09:15 ～ 10:45	認知症高齢者支援の 基礎知識	1.5	・認知症に関する正しい知識を習得するとともに、今後増加が予想される在宅認知症高齢者の特徴を念頭に、具体的な接し方を学ぶ。
11月27日 (日)	11:00 ～ 12:00	犯罪予防と消費者保護	1	・高齢者を狙った悪質訪問販売や振り込め詐欺の予防、又はいち早く察知する感性や、適切な機関に支援を求める能力・対処方法を理解する。
	13:00 ～ 14:30	精神障害と知的障害(Ⅰ)	1.5	精神障害者・知的障害者の現状と地域に暮らすために必要な仕組みについて理解するとともに、あわら市に拠点を置く事業所の紹介を行う。
	14:45 ～ 15:45	介護保険制度と高齢者の 生活を支える仕組み (Ⅴ)	1	・現在坂井地区で運用されている生活介護サポーター事業の運用状況と展望 ・実際の運用例を盛り込み、仕組みをわかりやすく説明する。 ・登録方法についても合わせて説明。
	(5時間)			

3日目 12月4日 (日) (5.5時間)	09:15 ～ 10:45	介護保険制度と高齢者の生活を支える仕組み(Ⅲ)	1.5	福祉サービス利用援助事業をはじめとする、あわら市・周辺で実施されているその他の福祉サービスを理解する。
	11:00 ～ 12:00	介護保険制度と高齢者の生活を支える仕組み(Ⅳ)	1	・坂井地区医師会が先駆的に取り組んでいる、在宅医療の現状について理解する。
	13:00 ～ 14:30	演習 コミュニケーション技術(Ⅰ)	1.5	・高齢者・認知症高齢者の特性を踏まえたコミュニケーションのあり方を理解する。 ・高齢者への対応を中心に、コミュニケーションに問題が生じる障害についても触れる。
	14:45 ～ 16:15	演習 コミュニケーション技術(Ⅱ)	1.5	高齢者・認知症高齢者の特性を踏まえたコミュニケーションについて、トレーニングを通じて体験的に学ぶ。
4日目 12月11日 (日) (5時間)	09:15 ～ 10:45	市民による地域活動の意義と展望	1.5	市民による高齢者の見守りを念頭においた地域活動の意義を学び、事例紹介を通じて自らの地域で実践する力を養う。
	11:00 ～ 12:00	高齢者虐待の事例と対処方法(Ⅰ)	1	・虐待の起きにくいまちづくりを推進するため、虐待の定義と対処方法を正しく理解し、虐待に気づく能力、感性を高める。 ・本人の意に反することは、虐待であるという認識に立てるよう徹底する。
	13:00 ～ 14:30	高齢者虐待の事例と対処方法(Ⅱ)	1.5	・ロールプレイ・グループワークを通じて、虐待する側、される側の感覚を体感する。 ・親族間の虐待事例、施設での事例を各一例程度あつかう。
	14:45 ～ 15:45	前期課程のまとめ	1	前期課程について総括し、課題提出と補講について説明。

5日目 2月5日 (日) (5時間)	09:15 ～ 10:45	成年後見制度の概要	1.5	成年後見制度の基本理念と制度の概要
	11:00 ～ 12:00	法定後見	1	法定後見の概要、後見類型の内容及び権利関係
	13:00 ～ 14:00	任意後見	1	任意後見の概要とポイント、法定後見との違い
	14:15 ～ 15:45	家族法・財産法の基礎	1.5	後見業務を行う際に必要な、親族法、相続法及び財産法の基礎的な枠組みを理解する。
6日目 2月12日 (日) (5時間)	09:15 ～ 10:45	精神障害と知的障害(Ⅱ)	1.5	知的障害者の障害別特性を中心に、障害の正しい理解と対処方法を学ぶ
	11:00 ～ 12:00	精神障害と知的障害(Ⅲ)	1	精神障害者の病態別特性を中心に、障害の正しい理解と対処方法を学ぶ
	13:00 ～ 14:30	後見人と身上監護	1.5	・成年後見人としての心構え、身上監護に必要な知識を理解させる。 ・身上配慮義務、本人尊重義務等の職務遂行指針の解説を含む
	14:45 ～ 15:45	財産管理の基本と実務	1	・本人主体の財産管理業務のポイントについて理解する。 ・金融機関、生保等の窓口対応の現状についても、例を挙げて解説する。
7日目 2月19日 (日) (5時間)	09:15 ～ 10:45	法定後見申立実務	1.5	・福井県における成年後見制度の利用状況について概観する。 ・法定後見申立の方法・流れなどの実務の説明、家庭裁判所における家事審判手続きを理解
	11:00 ～ 12:00	市民後見人への期待と事例	1	・高齢化の進展する中で、地域支え合い活動として市民後見人活動が必要である事を理解する。 ・なぜ今市民後見人なのか。先進地での支援体制と具体的事例から、市民後見の強み、弱み、課題等を解説する。
	13:00 ～ 14:30	事例検討 グループワーク	1.5	具体的な場面における職務内容を自ら考えて決定できる訓練を行なう(考え方を学ぶ)
	14:45 ～ 15:45	市民後見活動の取り組みと課題	1	・福井、あわらで行われている研究会の目的と現状を説明、参画を促す。 ・勉強会、セミナー、相談会開催等の活動についても紹介する。
	15:45 ～ 16:00	後期課程のまとめ 閉講式		後期課程について総括し、課題提出と補講について説明。